バックミラーについては下記の保安基準が決められています。車種、年式により適合 するかを御確認の上、お買い求め、お取り付け頂き、安全にご使用ください。

バックミラーの保安基準について(一部抜粋)

●本製品を保安基準に則した方法で装着した場合、全年式の車両で新保安基準に適合しています。

バックミラーの条件 ①鏡面の寸法、面積の制限 ②衝撃緩衝機構の有無

取り付けの条件

①車両の左右外側線上50m後方の状況が確認出来る事 ② 鏡面の中心部がステムシャフト中心から 280mm 以上外側にある事

※詳しくは弊社ホームページをご参照下さい。

- ■後方視界を充分に得る為に、ハンドルの長さ・形状等に合わせて下記本体寸法を参考にお買い求め下さい。
- ■車両への取り付けネジには8mm径/10mm径/正ネジ/逆ネジのものがあります。お買い求めの際は、取付車輌のネジ径を測って 頂くか、店頭などに備えてあります「ミラー取付部ネジ穴径参考表」等を参考にご確認ください。
- ■スクリーン装着車の場合、ハンドルを切った際に接触しないかご確認ください。

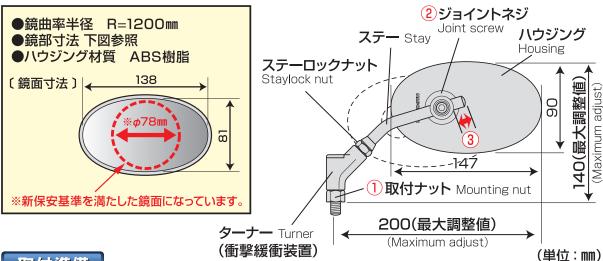
Safety standards for the following has been determined for the rearview mirror. Did on check which one will fit the year and model of the motorcycle, please use safely buy it, I will attach it.

Safety standards for rearview mirror (excerpt) (Japanese Regulation)

• When this product is installed in conformance with the safety standards, it will conform with the new safety standards for all motorcycle models.

Rearview mirror conditions Mounting conditions

- 1. Dimensions of mirror surface, limits on area 2. Availability of impact softeningmechanism
- 1. The mirror shall provide the ability to check the external situation 50m behind the left and right sides of the motorcycle.
- 2. The center of the mirror surface shall be on the outside 280mm above the center of the stem shaft. Refer to our company home page for more details.
- In order to get an adequate field of vision at the rear, check that the length and shape of the handle match the dimensions of the main body shown below during purchase.
- The installation screw for mounting the mirror on the motorcycle can be a clockwise or counter-clockwise screw 8mm or 10mm in diameter. When purchasing, measure the screw diameter on the motorcycle or check the "Mirror Installation Screw Hole Diameter Reference Table" located in the shop.
- In the case of motor cycle with screens, please check that there is no contact when the handle is turned.



取付準備

右記の工具をご用意ください。➡《17mmスパナ/4mm六角レンチ》

取付方法

- 1) オートバイのミラー取付部に本体を取り付け、ステーの向きを調整し、スパナで①取付 ナットを固定します。 ※ターナーの分解は出来ません。
- 2)本製品は左右共通の為、②ジョイントネジを緩めハウジングを回転させて左側・右側を 決めます。次にハウジングをスライドさせ位置、角度を調整します。
- ステーロックナットを緩める事によりステーが回転しますので、角度を調整します。
- 4) 取付け後はハウジングのみで後方視界の微調整が行えます。

最長寸法設定について

緩み、脱落等の防止の為、③の先端部分を 10 mm以上残してください。

🕰 使用上の注意

- ●走行に支障のない様に、適切な後方視界を得られる位置に調整してください。
- ●定期的にガタ付きや緩みがないかチェックを行ってください。
- ●ナット、ネジは締め過ぎない様にご注意ください。
- ▶ターナーは衝撃を緩衝する為の装置です。ミラー角度の調整、格納で頻繁に動かすと可動部に クセが付き緩みやすくなる場合がありますので、ご注意ください。